

日本エレベーター協会委員会及び支部の紹介

広報委員会活動紹介

1. 委員会概要

- (1)委員会名：広報委員会
- (2)参加会社：7社
- (3)活動計画

昇降機の安全で、かつ、安心な利用を周知するために「エレベーターの日」を中心に当協会のキャンペーンを展開しています。また、鉄道事業者など外部団体と連携して、年間を通じたキャンペーン等を推進できるように、全国統一のポスター等を企画しています。

2. 活動内容紹介

- (1)主な会議開催日
1回/月
- (2)広報委員会委員の写真



- (3)最近の活動内容・活動テーマ：

キャンペーン活動のためのポスターデザイン、当協会のホームページの安全利用動画等の企画



「エレベーターの日」
全国統一ポスター



安全利用の動画例

<http://www.n-elekyo.or.jp/about/anime/escalator.html>

3. 活動実績紹介

11月10日の「エレベーターの日」用の全国統一デザインのポスターを企画しました。

また、11月から翌年1月まで当協会ホームページ上に

エレベーター、エスカレーターの安全な乗り方に関するアンケートを実施しました。

さらに、全国の鉄道会社42社、商業施設、森ビル、(一社)日本民営鉄道協会及び当協会が協賛してエスカレーター「みんなで手すりにつかまろうキャンペーン」を実施しました。



また、全国の各地で開催された同様の安全キャンペーンにも参画し、関係者と共に、「エスカレーターの安全利用」呼びかけ用のポケットティッシュ等の配布をしました。



JR秋葉原駅構内での配布

2015年2月27、28日に東京国際フォーラムにて開催された、東京都主催「東京都防災展」においては、パネル展示、パソコンによるアニメーション放映によって、災害時の対処方法などを含めて周知し、来場者にリーフレットやポケットティッシュを配布しました。



東京都防災展 当協会ブースの様子

4. 委員会のPR

エレベーター、エスカレーターは日常生活には欠かせないものとなっています。一方で、正しい乗り方があることについてはあまり知られておらず、一歩間違えるとケガをすることになりかねない危険な乗り方を目にすることもあります。

本委員会では、参加各社の広報担当者が参画し、昇降機の安全利用、維持管理等に關し、当協会内外への広報、周知活動をしてゆきます。

日本エレベーター協会委員会及び支部の紹介

安全衛生委員会活動紹介

1. 委員会概要

- (1)委員会名：安全衛生委員会
- (2)参加会社：9社
- (3)安全衛生委員会全体集合写真



※安全祈願で撮影

(4)活動概要

安全衛生委員会は、会員会社の、昇降機の据付・保守・修理等に関する作業者に対する安全衛生の確保を最重要課題として、安全衛生全般の事項について活動を行っています。

また、現場での労働災害件数を低減すべく、安全基準（昇降機現場安全作業基準）の制定・改訂等も行っています。

2. 活動内容紹介

- (1)会議開催日：1回/月（第3木曜日）
- (2)最近の活動内容・活動テーマ

労働災害の発生件数低減及び重篤災害0件という目標を掲げ、会員各社で発生した4日以上休業災害について、安全衛生委員会で内容を確認し、昇降機現場安全作業基準に照らして、遵守すべき事項を当協会の会報「協会月報」で会員会社に周知しています。

また、安全衛生委員会参加会社で前年度発生した労働災害について傾向分析を行い、毎年6月に会員会社に対して、分析結果を「協会月報」で知らせています。

さらに、全国安全週間・全国衛生週間に合わせて、労働安全講演会、労働衛生講演会を開催し、会員会社へ安

全衛生情報等を提供しております。

3. 活動実績紹介

(1)各講演会について

1)労働安全講演会

安全保護具の使用管理のポイントやヒューマンエラー等について専門の講師を招き、講演会を実施しました。



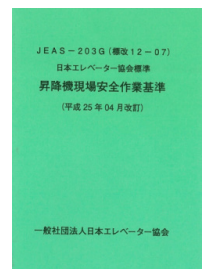
2014年度 労働安全講演会

2)労働衛生講演会

喫煙による身体への影響、メンタルヘルス等についての専門の講師を招き、講演会を実施しました。

(2)昇降機現場安全作業基準の改訂

昭和48年に初版を制定し、その後必要に応じて改訂を行っています。最新版は平成25年4月改訂版です。



4. 委員会のPR

労働災害の発生件数低減、及び重篤災害0件達成に向けて、委員会活動をします。